



横浜市立大曽根小学校

学校HP



学校だより 9月号

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/osone/>

令和8年8月31日

TEL 542-1785

FAX 541-0949

学校へおかえり！それぞれの夏、そして実りの季節へ

校長 小嶋 千里

この度の熊本地震や千葉豪雨で被災された方々に、心よりお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い復興をお祈りいたします。

夏休みが明け、一段とたくましくなった子どもたちが学校にもどってきました。夏の風物詩ともいえる甲子園大会。地元、横浜高校は準決勝まで進み、勝敗の向こう側にあるひたむきな姿は、私たちに挑戦することの尊さを教えてくれました。また、8月1日・2日の2日間には、ここ大曽根小学校の校庭を会場として「盆踊り大会」が開催されました。大きな提灯が飾られた校庭には、たくさん子どもたちや保護者、地域の方々が集まり、和太鼓の響きや威勢の良い掛け声とともに、夏の夜のひとときを共に分かち合いました。学校という場所が、地域をつなぐ温かな絆の舞台であることを改めて実感する素晴らしい時間でした。



5年生が育てている稲が青々と育っています。間もなく実りの季節を迎えます。

子どもたちにとっても、この夏休みはそれぞれの場所でかけがえのない経験を積む時間となったことでしょう。家族と過ごした時間、新しいことに挑戦した日々、あるいは課題にじっくりと向き合った経験など、その一つひとつが子どもたちの心を大きく成長させてくれたことと思います。

夏休み明けから冬休みまでの4か月間は、大きな行事や学習活動の充実する時期です。運動会や、遠足、出前授業などが予定されています。こうした教育活動は、子どもたちの非認知能力や社会情動的コンピテンシーを育む場としても注目されています。多様な考えをもつ仲間と協働しながら、自分を伸ばし、人とつながる力を伸ばしていけるように、学校は子どもたちが挑戦し、安心して失敗もフォローもできる場でありたいと思います。9月からどうぞよろしくお願いいたします。

夏季休業期間に行われた学習環境整備についてお知らせします

- 技術員さんが廊下やトイレをワックスでピカピカに磨き上げてくれました。
- 痛んでいた児童机の天板を100枚張り替えました。3月にも100枚張り替えています。
- 各教室のエアコン室内機の洗浄を行いました。また、校庭の各所にある室外機の洗浄と排気が校舎から少しでも離れるよう排気フードを取り付けました。
- 2年生の教室の遮熱カーテンの設置が夏休み明けに間に合わず、もう少しお時間をいただくことになってしまいました。大変心苦しく思っておりますが、9月上旬には設置完了の予定ですので、今しばらくお待ちいただけますようお願い申し上げます。